大月町観光協会 通信 vol.12

OTSUKI Tourism Association Newsletter
JANUARY 2021

〒788-0302　高知県幡多郡大月町弘見2610
大月町観光協会 TEL/FAX　0880-62-8133
営業時間　9:00 ～ 17:30

新年もよろしくお願いいたします

謹んで新春の祝詞を申し上げます。旧年は大月町観光協会の活動をご支援いただき、誠にありがとうございました。

新年は来訪客の回復や更なる増加を見込み、明るい一年が訪れますよう観光協会としましても本町を訪れたお客様に心から満足していただける観光を命題に取り組んでまいります。会員の皆様におかれましてもお気付きのことはなんなりとご指導いただければ幸いです。

本年も変わらぬご支援のほど心よりお願い申し上げます。

令和三年 元旦　大月町観光協会会長　安田理香

コロナに負けぬ魅力ある観光を

さる2020年は年明け当初からのコロナ騒動により、ひとりひとりのライフスタイルが根底から変化を余儀なくされる未曾有の一年でした。生活の安定のうえで成り立つ観光においては、国や自治体の補助金や施策のサポートもあったものの、時には右往左往する方針に振り回されてしまった方も多いのではないでしょうか。今後はコロナありきのライフスタイルを念頭に、観光の形も変化を余儀なくされていくことと思いますが、この変化をチャンスと変えていけるよう前向きにとらえ、町の魅力の発信と観光のパッケージを時代に適したものに進化させるよう努めていきたいと考えています。

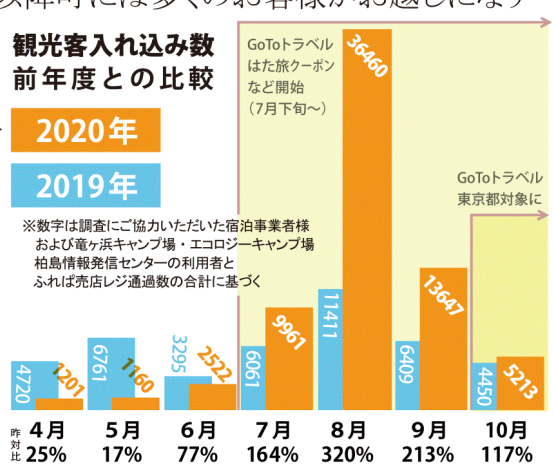
会員様とのネットワークを強化

会員様に情報を速やかにお伝えするため、連絡手段としてメールやLINEなどの方法に切り替えていただくようお願いしております。昨年もコロナに対する補助金のご案内などをお送りした際に会員様から感謝のお言葉をいただきました。皆様には役立つ情報を速やかにお伝えするためにも連絡手段の切り替えをお願いします。

観光協会前に会員様向けの掲示板ができました。お時間がある際にはぜひお立ち寄りください。

クーポン・OTA利用で夏以降挽回

コロナの影響で来訪客の減少が心配されましたが、GoToトラベルやはた旅クーポンなどの施策の効果もあってか、夏以降町には多くのお客様がお越しになりました。また、OTA(予約サイト)を使った体験商品の予約オンライン化で、観光協会経由や竜ヶ浜キャンプ場の申込数も増加しました。



新任２名が加わりパワーアップ！

大月町に移住＆Uターンの二人を加え、観光協会事務局が一新！平井事務局長とともに大月の観光を明るくします！

■はじめまして、10月から事務局職員になった渡邉です。夏場は竜ヶ浜キャンプ場を担当します。大月町のことはまだまだ勉強中ですが、少しでも皆さんのお役にたてるようがんばります！　（渡邉菜摘/竜が浜担当）

■10月から風車を担当しています井本です。よろしくお願いします(>ω<)　（井本里奈/風車担当）

ウインドファーム風のたより

今回から新任の井本がこのコーナーを担当させていただきます。よろしくお願いします。11月に着任して初めてのイベントとしての「ハーネス着用体験」では、小さなお子様にスタッフになりきって楽しんでもらえました。2021年はコロナ禍の中で状況に応じてとはなりますが、イベントをたくさん企画し、みなさんに風車の魅力をたっぷり伝えられるようにがんばりますので応援よろしくお願いします。

ウィンドファーム一般開放予定 ※雨天・強風の場合は中止とさせていただきます。
1月16(土)17(日)｜2月20(土)21(日)｜3月 20(土)21(日)

大月町観光協会 通信 vol.12
OTSUKI Tourism Association Newsletter
JANUARY 2021

秋の大月新しい魅力再発見
新プログラムを128名が体験！

夏のレジャーシーズンを終え、気候もよくなり過ごしやすくなった大月町が楽しめる新しい体験を、と昨秋シュノーケリング体験と大月食材を使ったBBQのコース、大堂海岸をガイド付きで遊覧するコースや樫西海岸シーカヤック&ビーチコーミング、新規導入した電動自転車による無料期間を設けてのサイクリングなど、複数の体験メニューを通して合計128名の町内外のお客様に既存のコンテンツでは感じられなかった大月の魅力を楽しんでいただきました。こちらの企画は、未活用だった大月の魅力ある資源や体験を活用・発掘し、新規の需要に繋げようと観光協会が環境省の支援を受けて実現したものです。お客様の評判も上々でモニタリング（市場調査）の意味でも一定の手ごたえを感じることができました。

今回六台導入した電動自転車ですと、柏島や月山神社にも足が延ばせます。お客様に大月の四季折々の風景のなかでのサイクリングをぜひお薦めください。
料金は千円（四時間）と二千円（八時間）。お問合せやご予約は観光協会（0880-62-8133）まで。

大堂ウォーク絶景ポイントすっきり

コロナに端を発する団体旅行の自粛や、三密の防止を理由にバスの乗車人数の制限などもあり、大きな打撃を受けたのがバスを使ったツアーでした。その為大月町観光ガイド会へのガイド要請の件数も減少しましたが、秋以降には少しずつ回復、柏島エリアのご案内や大堂の遊歩道を歩く絶景ウォークも行われました。特に絶景ウォークが行われる大堂山展望台から観音岩までのコースの中で本来眺望が美しい場所の支障木の伐採が数か所行われ、例年以上に美しい眺望を楽しんでいただけるようになりました。秋のウォーキングでは越境をする蝶アサギマダラが見られる事も多く、ぜひ町外の方のみならず町内の方にも足を運んでいただけたらと思います。
ガイド会ではこういった大月の魅力を伝えるガイドを常時募集しています。お問合せは観光協会まで。

大月歴史文化探訪 <6> 「しめ引き（柏島）」

正月14日の午後七時、底冷えのする柏島にドンドコドンドコと軽やかな太鼓の音が響きだすと、島中から大勢の島民たちが島の中心部の交差点の四辻に集まってくる。『しめ引き』と呼ばれる綱引きが開催されるためだ。しめ引きの『しめ』とは、正月に家や船などを飾ったしめ縄を持ち寄り編んだ綱で行われたからとされるが、現在は船を係留する強いロープが流用され、綱の中心の目印の位置にしめ縄飾りが結ばれている。綱引きは中通りの南北、北は土居町と本町、南は宮町と東崎の二チームに分かれて三本勝負で行われ、勝った側がその年豊作・豊漁に恵まれると言われていた。勝負がつき、熱気で体が火照りだすころ、大人にはお神酒、子供にはお菓子、参加賞にタオルが配られる。参加者たちがそぞろに家路に着くと、数十分ほど前までの静かな夜が帰ってくる。

【しめ引き―柏島地区―新年一月十四日】